

りしゅう
履修のアドバイス

1. 交換留学生在履修できる授業

A 日本語の科目

2024年度日本語プログラムの資料を見てください。

B 教養科目（きょうよう かもく）

日本語の科目以外のいろいろな分野の科目です。

ライブキャンパスや、この資料を見て履修したい科目をさがしてください。

C 専門科目（せんもん かもく）

人文社会学部・経済学部・芸術工学部の専門的な内容を勉強する科目です。

ライブキャンパスや、この資料を見て履修したい科目をさがしてください。

2. ライブキャンパスに入る方法

<https://lcu.nagoya-cu.ac.jp/lcu-web/>



※アカウントとパスワードは忘れずにメモしておきましょう。

アカウント

パスワード

★MEMO★

あなたの担任 / 連絡先

あなたのチューター / 連絡先

3. シラバスを見る方法

シラバス検索：<https://www.nagoya-cu.ac.jp/education/guide/syllabus/>



ここをクリックする

「授業」→「シラバス」の順番でクリックする

タイトル「2024 学部シラバス」 / カテゴリ「人社」「経済」「芸工」

シラバス検索

参照したいシラバスを検索してください。
一覧から科目を選択してください。
シラバス詳細画面から「入力内容を確定」ボタンを押した後、「BACK」ボタンによりシラバス検索画面に戻った際、確定状態が更新されていない場合があります。検索にてご確認ください。

タイトル 2024 学部シラバス

カテゴリ 人社

開講学期「前期」あるいは「後期」

シラバス情報

確定状態 すべて

開講学期 前期

開講時期 すべて

科目コード

科目名

科目種別 すべて

曜日 指定なし 月 火 水 木 金 土 日 時間割外 集中講義

時限 指定なし 1限 2限 3限 4限 5限 6限 7限

4. 履修する科目の数について

前期・後期それぞれの学期のなかで、履修する科目数が6／7コマくらいにします。
それより少ない場合、担任の教員から履修指導が入ることもあります。

$$A \text{ 日本語科目} + B \text{ 教養科目} + C \text{ 専門科目} = 6/7 \text{ コマ}$$

※注意事項、Q&A※

Q. 履修したい科目のシラバスを見て、「難しそうで自分が履修できるかわからない…」と思ったら？

A. チューターや担任の先生に相談してみましょう。担任の先生の連絡先がわからないときは、国際交流センターに聞きましょう。

Q. 履修した科目の第一回目の授業を聞いて、「難しい!」と思ったら？

A. 次の方法で問題を解決しましょう。

方法1：授業を担当する先生に、授業が終わってから相談に行ってみましょう。

「先生の授業を履修したいと考えていますが、留学生なので授業についていけない不安です。どのように予習・復習したらよいでしょうか？アドバイスをいただけないでしょうか？」

方法2：チューターに相談してみましょう。また、授業の内容についてわからないことがあれば、授業担当の先生だけではなく、同じ授業を履修している日本人学生にも助けてもらえます。

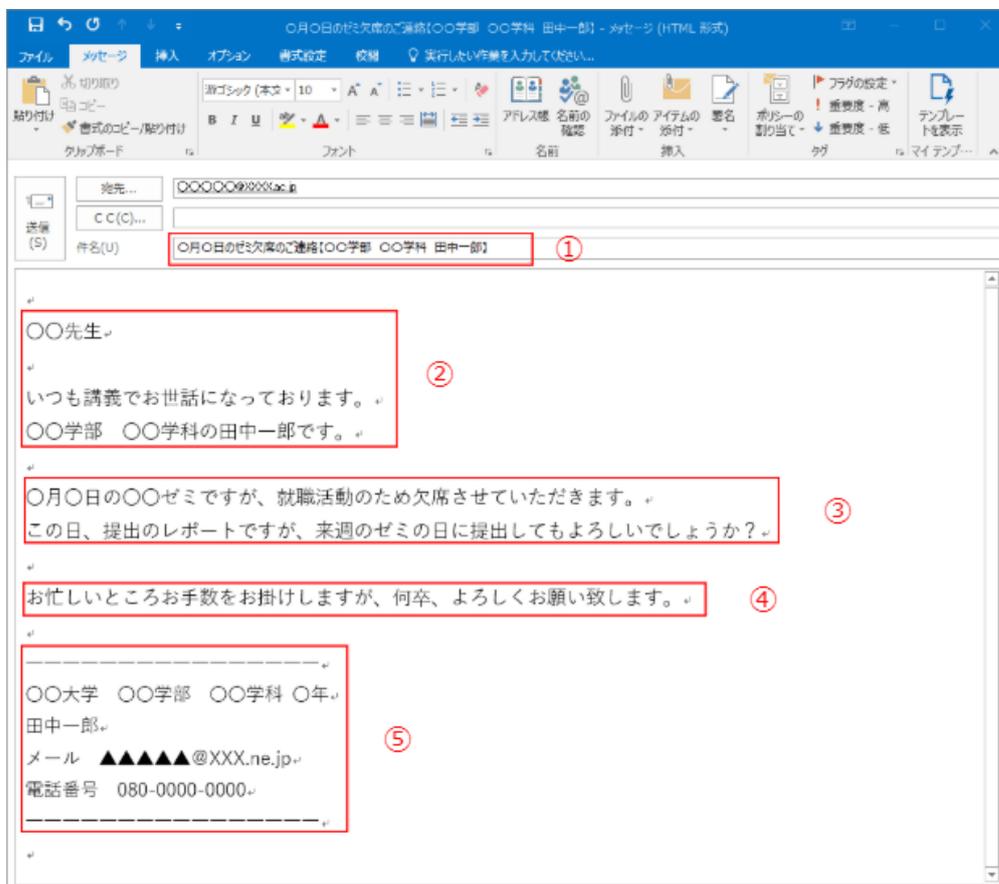
方法3：どうしても授業についていけないと思ったら、「履修取消期間」(4月...~...日)であれば履修を取り消すこともできます。国際交流センターの窓口で手続きをしてください。

Q. 英語、スペイン語などの他言語の科目や、日本手話の科目を履修したいが、可能か？

A. 交換留学生は、英語・スペイン語・中国語などの日本語以外の語学科目は履修できません。また、日本手話の科目も履修できません。現在、大学の事情により、1クラスの履修者数が非常に多い状態ですので、留学生は履修対象から外しています。ご理解ください。

Q. 授業を担当する先生に聞きたいことがあって、直接メールしたいのですが、どのように書いたらよいか？

A. メールの書き方



- ① 「現代日本語論」の履修について（交換留学生：学生番号 氏名）
- ② ○○先生
いつも講義でお世話になっております。交換留学生の○○です。
- ③ （相談したい内容を書く）
- ④ お忙しいところ申し訳ありませんが、どうぞよろしく願いいたします。
- ⑤ 名古屋市立大学 人文社会学部 交換留学生 学籍番号 氏名

5. 留学生の履修を推奨・歓迎している科目

・科目の担当教員が、留学生が履修することを推奨・歓迎している専門科目・教養科目を紹介いたします。

・これらの科目を履修すると、授業を通して日本人学生と知り合う機会が高いです。また、日本語力を磨く、良い機会にもなりますので、ぜひ履修してみてください。

・もちろん、これらだけではなく、NCUにはたくさんの科目があります。シラバスをよく見て、担任の教員、授業担当の教員、チューターさんと相談して、履修する科目を決めてください。

前期の科目 ※曜日順に並んでいます。

■科目名 「日本語・文化セミナー1」（前期・月曜・2限）

担当：椎名渉子

※留学生だけが履修する科目です。

〈担当教員から一言〉

日本語の表現について勉強します。また、周囲の日本人にアンケートをとって、それを集計し、どのようなときにどういう言いかたをするのかということについて、言語間の比較をします。グループワークもします。

■科目名 「現代日本語論」（前期・月曜・4限）

担当：椎名渉子

〈担当教員から一言〉

日本語の文法を、日本語学という学問分野の観点から考える授業です。自国の言語と比較しながら日本語のさまざまなルールについて考えることができます。また、日本語の学びや討論を通して日本人学部生との接点ができる機会にもなります。

■科目名 「多文化社会論」(前期・火曜・1限)

担当：山本明代

〈担当教員から一言〉

国際的な視点から日本と名古屋の多文化社会の現状と共生への課題について考えます。留学生から見た名古屋の印象や課題について、受講生にぜひ紹介してください。

■科目名 「日本文化史2」(前期・火曜・3限)

担当：石川優

〈担当教員から一言〉

この科目では、日本のマンガ文化の歴史について学びます。マンガという身近な素材をつうじて現代日本文化がどのように形づくられてきたのかを考えます。授業は講義形式でおこない、受講生は毎回コメントを提出します。

■科目名 「保育内容演習(言葉)」(前期・水曜・1限)

担当：椎名渉子

※保育士になりたい学生が履修する科目ですが、保育士を目指していない学生も履修できます。

〈担当教員から一言〉

日本の絵本・紙芝居について勉強します。絵本の特徴を学び、みんなで絵本を作り、発表します。日本の保育や、絵本・紙芝居といったことばの芸術に関心がある人は履修してください。

■科目名 「国際日本学概論 (Introduction to International Japanese Studies)」(前期・水曜・2限)

担当：アンドレア・カスティリオーニ

※授業内容については、シラバスを見てください。

■科目名 「比較教育学」(前期・水曜・2限)

担当：山田美香

〈担当教員から一言〉

中国・台湾・香港などアジア圏の教育について、留学生が自国との比較をしながら受講できます。

■科目名「保育内容演習（環境）」（前期・水曜・4限）

担当：曾我幸代

※保育士になりたい学生が履修する科目ですが、保育士を目指していない学生も履修できます。

※授業内容については、シラバスを見てください。

■科目名「日本の歴史（日本社会史）」（前期・金曜・2限）

担当：川戸貴史

〈担当教員から一言〉

この科目では、近代より前の日本の歴史について学びます。日本列島がどのような歴史を歩んできたかについて、重要なテーマごとに考えます。すでに日本史を学んできた日本人学生向けの授業ですので、日本史を学んだことがない人は、『もういちど読みとおす山川新日本史』上（山川出版社）を読んで基礎知識を学びながら授業を聞いてください。

■科目名「名古屋学1」（前期・金曜・3限）

担当：佐藤美弥 ほか

※いろいろな教員が1・2回ずつ授業をするオムニバス科目です。

〈担当教員から一言〉

この授業は、私だけでなく、様々な分野の教員が、自分の専門分野のアプローチから「名古屋」を捉えるオムニバス科目です。名古屋の観光というところに焦点を当てながら、名古屋の歴史、文化、民俗、ことばといった視点から名古屋を見ていきます。

また、本学の教員だけでなく、名古屋市にある博物館や市役所にかかわるかたも講師に招き、名古屋について知ることができます。

■科目名「音楽表現1」（前期・金曜・4限）／「音楽表現2」（後期・金曜・3限）

担当：古賀弘之先生

※保育士になりたい学生が履修する科目ですが、保育士を目指していない学生も履修できます。

〈担当教員から一言〉

内容はシラバスを見てください。音楽表現1はピアノを弾くことがメインです。習ったことがなくても問題ありません。

学期末試験はパフォーマンス（演奏、歌唱等）です。

後期の科目

※曜日順に並んでいます。

■科目名 「現代教育社会学」(後期・火曜・2限)

担当：曾我幸代

※授業内容については、シラバスを見てください。

■科目名 「多文化保育・教育論」(後期・水曜・5限)

担当：曾我幸代

〈担当教員から一言〉

国内外における子どもを取り巻く状況を批判的に読みとり、どのような教育および教育環境をつくればよいのかを検討する。自国の事例などを取り上げ、日本と比較することで、自国および日本の教育社会を知ることができる。グループワークを毎回取り入れるので、日本語を練習する機会につかってください。

■科目名 「日本文化論2」(後期・金曜・2限)

担当：石川優

〈担当教員から一言〉

この科目では、マンガ、アニメーション、ゲームなどの日本のポピュラー文化に関する理論と事例を学びます。現代の日本文化について考えてみたい人は、受講してください。授業は講義形式でおこない、受講生は毎回コメントを提出します。

■科目名 「社会学B」(共通教育科目)(後期・金曜・3限)

担当：安藤 究

〈担当教員から一言〉

日本の家族や日本人のライフコースの変化について、配付資料のデータにもとづいて検討し考察する。資料について各自で考えたことや小グループ(名簿で教員が指定)で議論したことにもとづいて、毎回講義時間内で簡単な小レポートを書いてもらう。成績の8割はその小レポートに依り、残り2割は年度末のレポートである。配付する資料は国際比較データもあり、留学生は日本の状況だけでなく、自国の社会についても客観的に考える機会となる。また小グループでの意見交換では、留学生に自国の様子を語ってもらうことで、受講している日本人学生との有意義なコミュニケーションが可能となると思われる。

■科目名 「保育内容演習（音楽表現）」（後期・金曜・4限）

担当：古賀弘之

※保育士になりたい学生が履修する科目ですが、保育士を目指していない学生も履修できます。

〈担当教員から一言〉

内容はシラバスを見てください。学期末試験はパフォーマンス（演奏、歌唱等）です。

■科目名 「日本語・文化セミナー2」（後期・金曜・4限）

担当：石谷佳穂

※留学生だけが履修する科目です。

この科目では、日本人が高等学校の国語の時間に学ぶような、日本の有名な小説・詩歌・評論・古典文学の読解を通して、日本文化を理解することをめざします。自国の文学作品とも比較してみてください。

■科目名 「日本文化の理解」（教養教育科目）（後期・金曜・3限）

担当：石谷佳穂

※授業内容については、シラバスを見てください。

■科目名 「日本文化史1」（後期・金曜・4限）

担当：川戸貴史

〈担当教員から一言〉

この科目では、近代より前の日本文化の歴史について学びます。日本の伝統文化とされるものがどのようにしてできてきたのかについて、東アジアとの交流も重視しながら考えます。

人文社会学部のゼミナール（ゼミ）

ゼミは、卒業論文を書くために、主に3・4年生が履修する科目です。人文社会学部の各学科（現代社会学科／心理教育学科／国際文化学科）の教員が、自分の専門分野のゼミの科目を開講しています。そのなかでも、とくに交換留学生の参加を歓迎しているゼミを紹介します。もちろん、ゼミはもっと多くありますので、ほかに参加したい教員のゼミがあれば、相談してください。科目名は「専門演習1／2」（または「発展演習」）です。

ゼミの長所は、少人数の日本人学生と一緒に、より専門的に学べる点です。日本人学生と一緒に調査・研究・フィールドワークをするなかで、日本語力と分野の専門性を向上させることができます。

- ^{よねかわかずお}米川和雄 ゼミ（現代社会学科）

 - ・シラバス記載の科目名：「専門演習1」
 - ・ゼミの内容：スクールソーシャルワークについて学習する。ソーシャルワークのほか、
不登校、いじめ、^{ふとうこう}貧困など教育課題に興味のある方^{かた}を歓迎^{かんげい}します。
 - ・開講する学期・曜日・時限：前期・木曜日・3限

- ^{まつむらさとし}松村智史 ゼミ（現代社会学科）

 - ・シラバス記載の科目名：「専門演習1・2」（松村ゼミ）
 - ・ゼミの内容：日本の社会保障制度、特に子ども・子育て分野について文献を読
んだり、フィールドワーク（主に名古屋市内）の訪問を通して理解を深める。
 - ・開講する学期・曜日・時限：前期&後期・木曜日・3限
※前期のみ、後期のみの参加を希望する場合は要相談

- ^{こがひろゆき}古賀弘之 ゼミ（心理教育学科）

 - ・シラバス記載の科目名：「専門演習1・2」
 - ・ゼミの内容：音楽に関する研究についてディスカッションを行います。
 - ・開講する学期・曜日・時限：前期&後期どちらでも・木曜日・3限

- ^{そがさちよ}曾我幸代 ゼミ（心理教育学科）

 - ・シラバス記載の科目名：「専門演習1・2」
 - ・ゼミの内容：SDGsをはじめとして持続可能な社会と教育との関係について扱^{あつか}って
います。
 - ・開講する学期・曜日・時限：前期&後期どちらでも・木曜日・3限

- ^{しいなしょうこ}椎名渉子 ゼミ（心理教育学科）

 - ・シラバス記載の科目名：「専門演習1・2」
 - ・ゼミの内容：^{にほんごがく}日本語学・^{しゃかいげんごがく}社会言語学・^{ほうげんがく}方言学の知識をつけて、ゼミのメンバーと一緒
に調査・研究をしていながら「ことば」について考えるゼミです。
 - ・開講する学期・曜日・時限：前期&後期どちらでも・木曜日・3限

- ^{やまもとあきよ}山本明代 ゼミ（国際文化学科）

 - ・シラバス記載の科目名：「発展演習」
 - ・ゼミの内容：国際的な視点から多文化社会について考えるゼミです。この2年生向け
のゼミでは文献購読とミニ調査・発表、^{ふんげんこうどく}地域で多文化社会に関連する
^{かつどう}活動を行っている機関^{おこな}を訪問^{きかん}します。
 - ・開講する学期・曜日・時限：後期・木曜日・4限

6. 【参考情報】過去の留学生の履修科目

[経済学部科目]

イノベーション・マネジメント／マーケティング／金融論Ⅱ／国際経済学Ⅰ／国際経済学Ⅱ／世界経済論／都市経済学Ⅱ／入門経済学Ⅰ／入門経済学Ⅱ／マクロ経済学／労働経済学／先物・オプション入門／入門ファイナンス／簿記論

※その他、経済学部において英語で開講されている専門科目

・前期・月曜日・3限：「国際経済関係論Ⅰ」（3・4年生向け授業）

[人文社会学部科目]

グローバル社会と文化変容／アジア文化論／マスコミュニケーション論／英語圏文化論／共生のコミュニケーション／現代教育社会学／集団社会心理学／健康心理学／神経心理学／造形表現2／日本とグローバル社会／ヨーロッパ史／日本の文学1／日本の文学2／日本の歴史（日本社会史）／日本の歴史（日本近代史2）／日本語・文化セミナー1／日本語・文化セミナー2／現代日本語論／日本文化史／日本民俗学1／日本民俗学2／比較文化論2／文化人類学／名古屋学1／名古屋学2（名古屋と観光）／観光学／国際法／国際関係論／社会学概論／教職概論1／自文化理解

[芸術工学部科目]

テキスタイル環境論／テキスタイル環境論演習／画像情報処理／画像情報処理演習／芸術工学概論A／芸術工学実習(D)5

[総合生命理学部]

総合理学概論／細胞生物学